

各位

不動産投資信託証券発行者  
 ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人  
 代表者名 執行役員 川島 哲  
 (コード番号: 3278)

資産運用会社  
 ケネディクス不動産投資顧問株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 寺本 光  
 問合せ先 レジデンシャル・リート本部戦略企画責任者 長又 美智留  
 TEL: 03-5157-6011

資金の借入れ(シリーズ0001、0003)及び借入金の期限前弁済並びに金利スワップ契約の解約に関するお知らせ

ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、資金の借入れ(借入総額131億円)(以下「本借入れ」といいます。)及び借入金の期限前弁済並びに金利スワップ契約の解約について決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、本借入れは、一部グリーンローンで調達いたします。

記

1. 本借入れの内容

シリーズ	借入先	借入金額 (百万円)	利率 <sup>(注1)</sup>	契約締結 予定日	借入実行 予定日	元本返済 期日 <sup>(注1)</sup>	担保・ 返済方法
0001-A <sup>(注3)</sup>	株式会社 三井住友銀行	2,500	基準金利 <sup>(注4)</sup> (全銀協1ヶ月 日本円 TIBOR) +0.12500%  未定 <sup>(注2)</sup> (固定金利)	2023年 10月30日	2023年 11月1日	2024年 4月30日	無担保 無保証 ・期日一 括返済
0001-B <sup>(注3)</sup>	株式会社 みずほ銀行	1,200				2024年 11月30日	
0001-C <sup>(注3)</sup>	株式会社 三菱UFJ銀行	1,000				2026年 10月31日	
0001-D1 <sup>(注3)</sup>	農林中央金庫	1,000				2027年 10月31日	
0001-D2 <sup>(注3)</sup>	信金中央金庫	1,000					
0001-E <sup>(注3)</sup>	株式会社 みずほ銀行	1,000				2028年 4月30日	
0001-F1 <sup>(注3)</sup>	株式会社 中国銀行	1,000				2028年 10月31日	
0001-F2 <sup>(注3)</sup>	株式会社 滋賀銀行	500					
0003-A	株式会社 三井住友銀行	1,000	基準金利 <sup>(注4)</sup> (全銀協1ヶ月 日本円 TIBOR) +0.12500%			2024年 4月30日	
0003-B	株式会社 三菱UFJ銀行	900	未定 <sup>(注2)</sup> (固定金利)			2026年 10月31日	
0003-C1	三井住友信託 銀行株式会社	1,000		2028年 4月30日			
0003-C2	株式会社 あおぞら銀行	1,000					

- (注1) シリーズ 0001-A、0001-B 及び 0003-A の利払期日は、2023 年 11 月末日を初回として以後 1 ヶ月毎の末日及び元本返済期日、シリーズ 0001-C、0001-D、0001-E、0001-F、0003-B 及び 0003-C の利払期日は、2024 年 1 月末日を初回として以後 3 ヶ月毎の末日及び元本返済期日です。利払期日及び元本返済期日がそれぞれ営業日以外の日に該当する場合には翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には前営業日とします。
- (注2) 未定の事項については、決定次第お知らせいたします。
- (注3) 当該借入れはグリーンローンです。本投資法人及びケネディクス商業リート投資法人(以下「KRR」といいます。)の吸収合併を予定(2023 年 11 月 1 日効力発生予定)しているケネディクス・オフィス不動産投資法人(以下「KDO」といいます。)が策定したグリーンファイナンス・フレームワーク(以下「本フレームワーク」といいます。)に基づき、適格クライテリアを満たすグリーン適格資産の取得資金への充当を目的として調達する借入金に充当します。なお、「グリーンファイナンスフレームワーク」及び「グリーン適格資産」の詳細は、2019 年 1 月 9 日付「グリーンボンド発行に向けたグリーンボンド・フレームワーク策定等に関するお知らせ」をご参照ください。
- (注4) 全銀協の日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>)でご確認いただけます。

## 2. 本借入れの理由

2023 年 6 月 13 日付「資産の取得(リバーシティ 21 イースタワーズ II 他 2 物件)及び譲渡(原宿 FF ビル他 1 物件)に関するお知らせ」に記載のリバーシティ 21 イースタワーズ II (準共有持分 25%) 及びレム六本木ビル(準共有持分 20%)の取得資金及び関連費用の一部に充当するため。

## 3. 借入金の期限前弁済

### (1) 期限前弁済予定の借入金の内容

シリーズ	借入先	借入金 残高 (百万円)	返済 金額 (百万円)	返済後 残高 (百万円)	借入 実行日	元本 返済期日	期限前弁済 予定日	担保の有無
15-G	株式会社 三井住友銀行	2,000	2,000	—	2015 年 8 月 31 日	2025 年 8 月 31 日	2023 年 11 月 1 日	無担保 無保証

(注)借入金の概要については、2015年8月25日付「資金の借入及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」をご参照ください。

### (2) 返済資金

手元資金を返済資金に充当します。

## 4. 金利スワップ契約の解約

上記3. 借入金の期限前弁済に記載の借入れに係る金利スワップ契約については、本期限前弁済に伴い 2023年11月1日付にて解約する予定です。

### (1) 解約予定の金利スワップ契約の内容

シリーズ	13-B	14-C	14-D	15-E	15-F	15-G	16-B	29-D①	
相手先	株式会社 あおぞら 銀行	野村證券株式会社						三井住友 信託銀行 株式会社	
解約前 想定元本 (百万円)	1,200	2,000	1,000	1,700	950	2,000	1,000	1,050	
金利	固定 支払 金利	0.45500%	0.44970%	0.51540%	0.51870%	0.51870%	0.59470%	0.48100%	0.33900%
	変動 受取 金利	基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)							
支払日	2015 年 2 月末日を初 回として、以後 1 ヶ月毎の末 日及び終了日	2015 年 5 月末日を 初回として、 以後 1 ヶ月毎の末日 及び終了日		2015 年 9 月末日を 初回として、 以後 1 ヶ月毎の末日 及び終了日			2015 年 10 月 末日を初回とし て、以後 1 ヶ月 毎の末日及び 終了日	2018 年 9 月 末日を初回とし て、以後 1 ヶ月 毎の末日及び 終了日	
開始日	2015 年 2 月 5 日	2015 年 4 月 30 日		2015 年 8 月 31 日			2015 年 10 月 27 日	2018 年 8 月 31 日	

シリーズ	13-B	14-C	14-D	15-E	15-F	15-G	16-B	29-D①
終了日	2024年 1月31日	2024年 4月30日	2025年 4月30日	2024年 8月31日		2025年 8月31日	2025年 4月27日	2027年 2月28日
解約日	2023年11月1日							

シリーズ	29-D②	29-D③	29-D④	29-D⑤	30-B①	30-B②	30-B③
相手先	三井住友信託銀行株式会社						
解約前 想定元本 (百万円)	500	500	500	250	1,000	800	500
金利	固定 支払 金利				0.33900%		
	変動 受取 金利				0.43125%		
支払日	2018年9月末日を初回として、 以後1ヶ月毎の末日及び終了日				2018年10月末日を初回として、 以後1ヶ月毎の末日及び終了日		
開始日	2018年8月31日				2018年9月28日		
終了日	2027年2月28日				2028年9月30日		
解約日	2023年11月1日						

(注) 金利スワップ契約の概要については、シリーズ13-Bについては2015年2月3日付「資金の借入及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」を、シリーズ14-C及び14-Dについては2015年4月27日付「金利スワップ契約締結に関するお知らせ」を、シリーズ15-E、15-F及び15-Gについては2015年8月27日付「資金の借入(金利決定)及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」を、シリーズ16-Bについては2015年10月23日付「資金の借入及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」を、シリーズ29-Dについては2018年8月29日付「資金の借入れ(金利決定)及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」を、シリーズ30-Bについては2018年9月26日付「金利スワップ契約締結に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 5. 本借入れ、期限前弁済及び金利スワップ契約解約実行後の有利子負債の状況(2023年11月1日時点)

(単位:百万円)

区分	本借入れ、期限前弁済及び 金利スワップ解約実行前	本借入れ、期限前弁済及び金利 スワップ契約解約実行後 <sup>(注4)</sup>	増減額
短期借入金 <sup>(注1)</sup>	1,000	4,500	+3,500
一年内返済予定の長期借入金 <sup>(注2)</sup>	19,900	19,900	-
長期借入金 <sup>(注3)</sup>	137,320	144,920	+7,600
借入金合計	158,220	169,320	+11,100
投資法人債	7,700	7,700	-
有利子負債合計	165,920	177,020	+11,100

(注1) 短期借入金とは、借入日から返済期日までが1年以下の借入れをいいます。ただし、借入日から1年後の応当日が営業日以外の日に該当した場合で返済期日を当該翌営業日とし、1年超となった借入れは、短期借入金に含まれます。

(注2) 一年内返済予定の長期借入金とは、長期借入金のうち返済期日が1年以内に到来する借入れをいいます。

(注3) 長期借入金とは借入日から返済期日までが1年超の借入れをいいます。

(注4) 2023年11月1日効力発生予定のKDO及びKRRとの合併による有利子負債の変動については考慮していません。

#### 6. その他

本借入れ及び返済等に関わるリスクにつきましては、2023年7月期(第23期)有価証券報告書(2023年10月24日提出)の「投資リスク」より重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス:<https://www.kdr-reit.com/>